

つせけん 宮都字

CONSTRUCTION

vol. **318**
2020

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一 様



『鬼怒川にかかるLRT橋梁』

オリエンタル白石・中村土建・野澤実業・小平興業JV 写真提供





新年度に向けて

一般社団法人 宇都宮建設業協会
会長 菊池 三紀男

この度、令和2年度通常総会において会長に推挙され就任いたしました。

長い歴史と輝かしい伝統をもつ宇都宮建設業協会の会長という要職を仰せつかり、責任の重さを痛感しているところでありますが、会員皆様のご期待に添えるべく、誠心誠意全力を尽くす所存でありますので、皆様方のご支援を心からお願い申し上げる次第であります。

さて、世界規模で広がりを見せている新型コロナウイルス感染症は、今のところ収束の目途がついておりません。しかし、諸外国ではロックダウン（都市封鎖）等の厳しい措置から感染拡大のピークが抑えられ、日本でも東京都や大阪府等に発出した緊急事態宣言が全国に拡大されたものの、現在では、新規感染者の減少傾向から緊急事態宣言が全て解除されております。新型コロナウイルスに季節性があるかは今のところ分かっておらず、自粛等の油断に伴う第2波、第3波が心配されるところであります。

このコロナ禍も、薬の開発など人間の英知を結集し、何れ収束に向かうことにはなりますが、「人」や「モノ」の動きが強く制限される中で、日本経済の低迷は長期化しかねない状況にあります。

国の国土強靱化施策や災害復興、都市市街地の再開発等、東京オリンピックを契機に、ここ数年追い

風が吹き、この世の春を謳歌してきた建設業界におきましても、コロナ収束後が見通せないことや今後、建設投資抑制の可能性が否定できないことなど不安感が増大してきております。

これから、本格的に新年度事業が始動いたしますが、建設業界は若者の建設離れや高い離職率など人手不足が顕在化する一方、IoTやAIといった革新的技術が進化していく中で、ICT建機を全面活用した工事施工が求められているなど、時代の変化とともに課題が山積しております。

一方で、建設業においては長時間労働の是正や週休二日制の確保など、働き方改革に伴う労働環境の改善は待った無しであり、建設現場の機械化施工についても、技術の進歩とともに一層加速してまいりますので、時代の変移に順応できるよう準備を怠ってはならないと強く思っております。

結びに、消費税増税にコロナ危機が加わり、日本経済の先行きには不確実なものがありますが、地域の基幹産業として、社会資本整備はもとより異常気象時の対応や地域貢献活動等、地域に根差した活動を展開するとともに、会員企業の健全な発展に資する各種事業に積極的に取り組んでいく所存でありますので、会員各位の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和 2 年度 通常 総 会

2020.5.15(金)

令和 2 年 5 月 15 日(金)、建設産業会館において令和 2 年度通常総会が会員 69 名（内委任状による出席 43 名）の出席のもと開催された。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの会員が委任状提出による出席となった。



増渕会長

総会の冒頭、増渕会長は「新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言は栃木県においては昨日解除となった。宇都宮建設業協会の会員企業においては、システムキッチンやトイレなど住宅関連製品の納期遅れはあるものの、感染者を出すこともなく、工事中止や会社の休業といった事態にも至っていないが、今後万一感染者が出た場合などには、決められた緊急連絡網に基づき適切な対応をお願いする。今年度も地域の基幹産業として、災害復旧や異常気象時の対応など、地域に根差した各種事業に取り組んでいく」と挨拶した。

その後、永年勤続役員、永年勤続委員の表彰対象者の紹介が行われ（受賞者は下記参照）、議事に入り、令和元年度の事業経過報告・収支決算報告や令和 2 年度の事業計画・収支予算などを審議し、満場一致にて原案どおり承認された。

役員改選では新会長に菊池三紀男氏（株）菊地組）、新副会長に荒井学氏（宇都宮土建工業株）、渡邊幸

雄氏（中村土建株）を選任、野澤充広・竹内智祐両氏の副会長留任、常任理事に芳賀教人氏（事務局）の新任を決めた。

総会終了後、3 期 6 年の長きにわたり一般社団法人宇都宮建設業協会の先頭に立って、業界そして会員企業の発展に大きく寄与された増渕前会長は「宇都宮建設業協会会長という重責を大過なく全うすることができた。これも副会長をはじめ会員皆様のご協力の賜物。新型コロナウイルス感染の収束の見通しが立たない状況であるが、協会一丸となってこの難局を乗り越えることを期待する」と挨拶し、菊池新会長は「歴史と伝統のある宇都宮建設業協会の会長という大役を仰せつかり身の引き締まる思い。新型コロナウイルスの影響により、経済もかなり落ち込むことが予想されるが、予算や事業量の確保などに精一杯尽力してまいる所存」と就任にあたっての抱負を熱く語った。



新執行部

永年勤続表彰

受賞者

永年勤続役員 20年	増渕 薫氏《株）暁工務店》	永年勤続委員 30年	轟 久敬氏《日豊工業株）
永年勤続役員 10年	櫻井 英治氏《株）新生工業》	永年勤続委員 20年	荒井 学氏《宇都宮土建工業株）
	岩原 正樹氏《岩原産業株）		手塚 誠氏《株）テツカ産業》
		永年勤続委員 10年	関 明彦氏《芳賀屋建設株）
			原 賢一郎氏《アズマ原総業株）

おめでとうございます

新任挨拶



とちぎの安心・成長・魅力を築く県土づくりを目指して

栃木県宇都宮土木事務所長 柴 誠

この度、栃木県宇都宮土木事務所長に就任した柴でございます。
宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、日頃より、県土整備行政の推進に格別の御理解・御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

また、異常気象時における昼夜を問わない対応に対し、改めて感謝申し上げます。

近年、急速な人口減少や高齢化が進む中、経済のグローバル化の進行や自然災害の頻発・激甚化、また社会資本の老朽化など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しております。

このような変化に対応するためには、安全・安心な暮らしの確保や持続的な地域経済の成長、そして選ばれる魅力ある地域形成の実現を図る必要があります。県土整備部では、「安心・成長・魅力」をテーマに、社会資本の整備・保全に取り組んでおります。

当事務所においては、田川をはじめとする河川の改修や通学路の歩道整備、橋梁等の耐震補強・長寿命化対策を着実に進めるとともに、地域高規格道路をはじめとする幹線道路のネットワーク充実・強化を重点的に図って参ります。また、大通りなど都市計画道路の整備や無電柱化にも取り組んで参ります。

宇都宮建設業協会の皆様には、今後とも、より一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様のさらなる御活躍を祈念いたしまして、就任の御挨拶とさせていただきます。



環境と森林の循環による持続可能な地域づくりを目指して

栃木県東環境森林事務所長 穂野 勲

この度、栃木県東環境森林事務所長に就任しました穂野でございます。

宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、日頃から県の環境森林行政、とりわけ森林土木事業の推進につきまして、特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

県では、森林が持つ様々な公益的機能が高度に発揮される、豊かで健全な森林を次世代に引き継ぐため、森林資源の循環利用の推進や持続可能な森林管理の実現に向けた取組を行っております。

一方、昨年の東日本台風や平成27年9月関東・東北豪雨など未曾有の災害が頻発し、当管内におきましても、宇都宮市北部地域で大規模な山林の崩壊や林道の崩落等の災害が多数発生いたしました。これらの多くが狭隘で急峻な山間部で発生し、復旧工事は困難な状況にありましたが、貴協会の皆様の多大なる御尽力により、着実に復旧が進んでおります。ここに、あらためて感謝申し上げます。

治山・林道事業等の森林土木事業は、公益的機能を高度に発揮する森林の造成や維持管理に欠かすことのできない、重要な基盤整備事業でございます。今後とも引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍を祈念申し上げます、新任の挨拶とさせていただきます。



安心・安全な公園づくりを目指して

栃木県公園事務所長 木村 裕治

この度、栃木県公園事務所長に就任しました木村でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より県土整備行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当事務所は、宇都宮市西川田地内の栃木県総合運動公園内にあり、同公園を始め9つの県営都市公園の管理運営を行っています。

都市公園は、都市における生活環境の向上や、運動を通じて県民の健康増進を促す場所であるとともに、広域的なレクリエーション活動や文化活動の拠点、そして自然とふれあう場所としての役割を担っております。また、大規模災害発生時には、防災拠点として栃木県地域防災計画にも位置づけられた施設となっております。

今年度の事務所の運営方針のひとつとして、県民の多様なニーズに対応した、だれもが楽しく健康的に過ごせる安全・安心な公園づくりに努めることとしております。

県営都市公園においては、供用から30年以上経過した施設の老朽化が進んできているため、公園施設の長寿命化計画に基づき効果的かつ効率的な補修等を行い、安全で安心して利用できる施設整備を進めています。

また、2022年に本県で開催される第77回国民体育大会に向けた「総合スポーツゾーン」の整備においては、そのメイン会場となる「カンセキスタジアムとちぎ」（陸上競技場）も完成し、スタジアム周辺の整備を残すところとなりました。

今後とも、県営都市公園及び総合スポーツゾーンの整備において、貴協会のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会の益々の発展と会員の皆様の更なるご活躍を祈念申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

新任挨拶



「安全・安心で快適に生活できる 災害に強い都市づくり」を目指して

宇都宮市建設部長 高橋 功

この度、宇都宮市建設部長に就任しました高橋でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市のまちづくりに特段のご理解とご協力を賜りますとともに、昨年10月の「令和元年東日本台風」に伴う風雨災害に対し、貴協会の皆様におかれましては、「地域の守り手」という高い意識と気概を持って、初動期からの効果的な対応とその後の迅速な復旧に携わっていただいていることに重ねて感謝申し上げます。

さて、建設部におきましては、今後の人口減少や少子・超高齢化社会を見据えた本市が目指す将来の姿である「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成に向け、「公共交通ネットワークの基軸となるLRT」や「市民生活や都市活動を支える道路ネットワーク」、「自転車利用環境の充実を図る走行空間」、「公共建築物や橋梁の耐震化や長寿命化の推進」に加え、昨年の台風の経験を踏まえ「総合的な治水・雨水対策」を推進することとし、災害に強く、安全で快適な暮らしができる都市づくりに取り組んでいるところであります。

「安全・安心で快適に生活できる 災害に強い都市づくり」を実現していくためには、地域に根差し、地域に精通した貴協会の皆様の豊富な知識・経験、高度な技術力が必要不可欠でありますことから、今後とも、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会の益々のご発展と会員皆様のご活躍を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



本市が目指す「ネットワーク型コンパクトシティ」の実現に向けて

宇都宮市都市整備部長 篠田 治

この度、宇都宮市都市整備部長に就任しました篠田でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市のまちづくりに特段の御理解と御協力を賜りますとともに、昨年の台風第19号災害の際には、公園を始めとした公共施設の復旧に多大なるご尽力を賜り重ねてお礼申し上げます。

さて、都市整備部におきましては、人口減少・人口構造の変化に対応した都市構造である「ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）」の実現に向け、地域の個性や魅力を生かした土地利用の推進や拠点の形成、安全で快適に暮らせる居住環境の構築、潤いと安らぎのある良好な都市景観の創出などに努めているところであります。

引き続き、NCCの実現を目指し、平成29年3月に策定した「立地適正化計画」に基づき、都市拠点や地域拠点へ各種支援策を活用しながら機能誘導をより一層進めるとともに、LRT整備と連携した沿線のまちづくりや沿線の地域特性に応じた良好な景観形成の推進、生活に癒しや潤いを与える緑と憩いの拠点づくり、安全で機能的な居住環境を形成する土地区画整理事業等を着実に推進しながら、市民の皆様が安心して末永く住んでいただける環境となるよう取り組んでまいりますので、今後とも、貴協会には御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会の益々の発展と会員の皆様の更なる御活躍を御祈念申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。



適正な施工と品質の確保に向けて

宇都宮市検査室長 鈴木 健夫

この度、宇都宮市検査室長に就任しました鈴木でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市の建設行政に特段の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、昨年の台風第19号に伴う豪雨災害に際しましては、いち早く対応していただくなど災害復旧に特段の御高配を賜りましたことを重ねて御礼申し上げます。

さて、検査室におきましては、公共工事の契約履行や適正な施工を確保するため、施工体制の点検など立入調査を行いながら、各施工段階において重点となる管理項目を設定し中間検査を実施するなど、施工現場の安全と品質の確保に取り組んでいるところであります。

今後とも、建設業・公共工事を取り巻く環境が変化している中におきまして、適正な品質の確保や担い手の中長期的な育成・確保が重要となっておりますことから、貴協会の皆様と本市が相互に連携を深め、さらなる健全な建設行政の充実を図るため、公共工事の適正な施工や品質確保等を目指す関係が構築できますよう、貴協会の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員皆様のご活躍を御祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。



青年の会 活動報告

2020.6.1 月

通常総会

令和2年6月1日（月）、建設産業会館大会議室において宇都宮建設業青年の会令和2年度通常総会が、3密を避け開催された。はじめに野中伸之助会長（野中建設㈱）より、会員皆様のご協力により、「愛の献血運動」「総合学習支援活動」「宇都宮マラソン大会への協力」などを、例年どおり無事実施することができたこと、豪雨災害時の迅速かつ的確な対応に感謝の意を表し議事に入った。

令和元年度事業経過報告ならびに収支決算報告、および令和2年度事業計画ならびに収支予算案が原案どおり可決された。

続いて、役員改選では入江誠新会長（大幹建設㈱）をはじめとする新執行部が、満場一致で承認された。

入江新会長は、令和2年初頭から始まったコロナ禍の影響による緊急事態宣言の発令などもあり、その事態は未だ終息の兆しも見えない中で、我々建設業界も少なからずその影響を受けている。今後深刻な人手不足の問題や青年の会会員数の大幅な減少が見込まれる状況なども踏まえ、我々宇都宮建設業青年の会として今何ができるのかを会員の皆様と共に考えていきたいと、抱負を述べた。



新執行部



野中前会長



新入会員



卒業会員（佐々木氏）

その後、新入会員1名が紹介され、抱負を述べた。また、2名の会員が卒業を迎え、佐々木氏が代表して青年の会での長年の活動を振り返り、感謝の意を表したとともに、今後も青年の会活動への理解と協力を誓った。

（原）

【主な事業計画】

- ① 宇都宮城址まつりへの参加・協力
- ② 宇都宮マラソン大会への協力
- ③ 意見交換会
- ④ 総合学習支援活動
- ⑤ 献血協力
- ⑥ その他

令和2年度 宇都宮建設業青年の会 執行部名簿

会 長	入 江	誠	[大幹建設㈱]
副会長	入 江	克 拓	[㈱ 入 江 組]
同	田 仲	重 啓	[㈱ 元 重 建 設]
幹 事 長	菊 池	祥 一	[山本建設㈱]
幹 事	大 植	一 浩	[八幡建設㈱]
同	増 淵	勝 明	[㈱ 増 淵 組]
同	津野田	哲	[㈱津野田土木]
同	古 橋	和 樹	[古橋土建㈱]
会計幹事	亀和田	辰 紀	[米弥工業㈱]
会計監査	庭 野	宏 隆	[㈱庭野建設]
同	野 中	伸之助	[野中建設㈱]

新 入 会 員

渡 邊 剛 [陽西建設㈱]

「委員会組織 及び 主な活動内容」

協組促進委員会



協組促進委員会は、共同受注の促進、LRT関連業務及び指定管理者制度の研究などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	竹内智祐	栃舗建設工業(株)
委員長	上野勝弘	上陽工業(株)
副委員長	片嶋常隆	片島建設工業(株)
	渡辺眞幸	渡辺建設(株)
委員	神戸伸房	(株) 神戸組
	鈴木隆之	岩村建設(株)
	栗謙一	(株) 美雪興業
	矢田芳充	矢田建設(株)
	佐藤博之	(株) 堀江ソーケン
	船見佳正	三正建設(株)
	古橋和樹	古橋土建(株)

総務委員会



総務委員会は、広報誌の編集・発刊、高校生のインターンシップ受入対応、会員交流事業などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	野澤充広	(株) 野澤實業
委員長	岩原正樹	岩原産業(株)
副委員長	末長修一	末長建設(株)
	増淵勝明	(株) 増淵組
委員	石黒靖規	小平興業(株)
	亀和田守和	(株) 和晃建設
	佐々木隆	(株) カクタ技建組
	入江克拓	(株) 入江組
	中島崇三	ミユキ建設(株)
	亀和田辰紀	米弥工業(株)
	増淵遼	(株) 暁工務店

建設委員会



建設委員会は、災害時の緊急対応、河川・道路清掃(愛リバーなど)、防災・水防訓練などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	荒井学	宇都宮土建工業(株)
委員長	入江誠	大幹建設(株)
副委員長	高田浩行	(株) 高田組
	小川真一	(株) 小川組
委員	鹿野雄久	(株) 鹿野建設
	千葉貢義	(株) 千葉建設
	庭野宏隆	(株) 庭野建設
	原賢一郎	アズマ原総業(株)
	田仲重啓	(株) 元重建設
	大槌一浩	八幡建設(株)
	菊池祥一	山本建設(株)
	津野田哲	(株) 津野田土木
	柴田洋輔	柴田建設(株)

安全委員会



安全委員会は、公開・非公開パトロールの実施、各種安全セミナーの開催、建災防協力事業などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	渡邊幸雄	中村土建(株)
委員長	櫻井英治	(株) 新生工業
副委員長	手塚誠	(株) テツ力産業
	関明彦	芳賀屋建設(株)
委員	阿久津信一	晋豊建設(株)
	熊本正治	(株) 熊本商店
	吉沼弘之	(株) 神吉工業
	若林昌幸	(有) 若林造園土木
	野中伸之助	野中建設(株)
	渡邊剛	陽西建設(株)
	福田嘉貴	(株) 興建
	清水一樹	(株) 清水造園
	轟昂洋	日豊工業(株)



「きれいな川を守る」

2020.3.26(木)

令和2年3月26日、今年最初の「愛リバーとちぎ」河川清掃活動を行いました。

午前9時から約2時間、会員企業と担当する建設委員会の総勢30名が参加し、1級河川田川の宮の橋付近の遊歩道を中心に、ゴミ拾いや草刈り作業を行いました。



平成18年からスタートした「愛リバーとちぎ」は、これまで県や市町、企業、ボランティア団体など多数の皆様方のご協力もあり、建設業のイメージ

アップと河川環境を守る目的として取り組んでまいりました。今後もきれいな河川環境を維持するため、継続的な活動を行ってまいります。



(手塚)



……事務局紹介……

今年度、新たに宇都宮建設業協会の常務理事に芳賀教人氏が就任しました。協同組合では、増子二郎氏が常務理事を継続、新たに中村敏彦氏が一員として加わり、両団体職員の総勢8名が表裏一体で業務を遂行しています。



芳賀新常務理事



中村新業務主幹

編集後記

今年初め1月8日、WHO（世界保健機関）がコロナウイルスを新型ウイルスと認定してから6か月が経った。当時は「中国の武漢市という地域で謎のウイルスが流行っている」という程度にしか感じなかったが、瞬く間に全世界に広がり、日本でも感染者が17,000人を超える事態となっている。栃木県は都心部ほど流行していないものの今までに経験したことのない、緊張した状況で生活に苦労している方も多いと思う。特に毎日多くの協力業者の方を管理する現場監督

のご苦労は大変なことだと思う。

さて、2年間総務委員長として「けんせつ宇都宮」の編集に携わらせていただいたが、今回をもって任期満了に伴い次期岩原正樹総務委員長にバトンタッチ！大きく変えなくても少しずつ新しい「けんせつ宇都宮」になることを期待している。最後に、2年間共に編集作業を行っていただいた総務委員会のメンバーに感謝している。

(渡邊)

